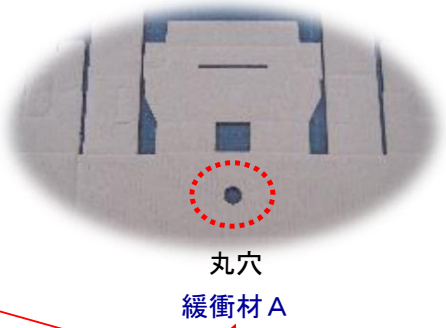
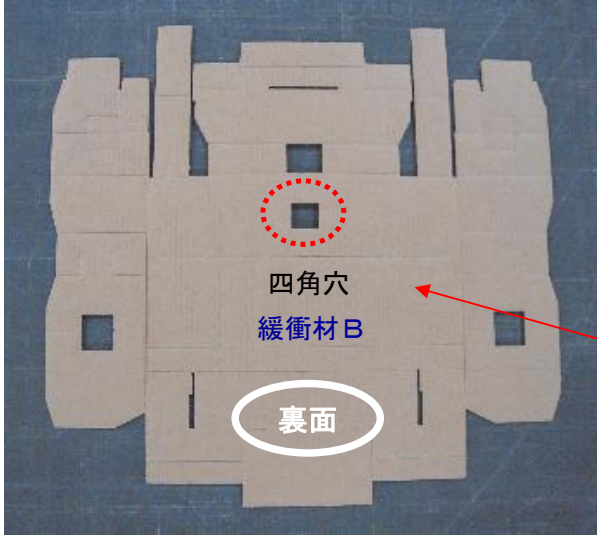


きょうぎ かだい 【競技課題 1】 かんしょうざい くみたて けっそく 緩衝材の組立・結束

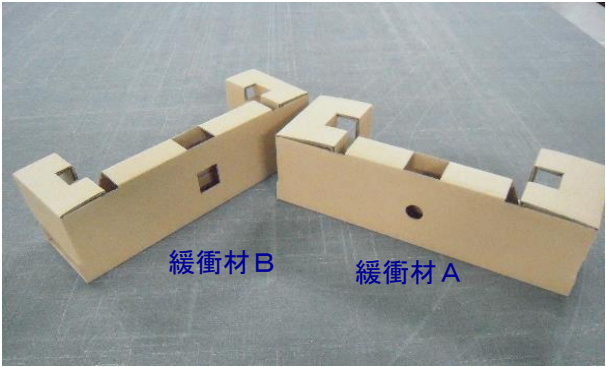
てん かい ず 展 開 図



※緩衝材は2種類あります

※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります

かん せい ず 完 成 図

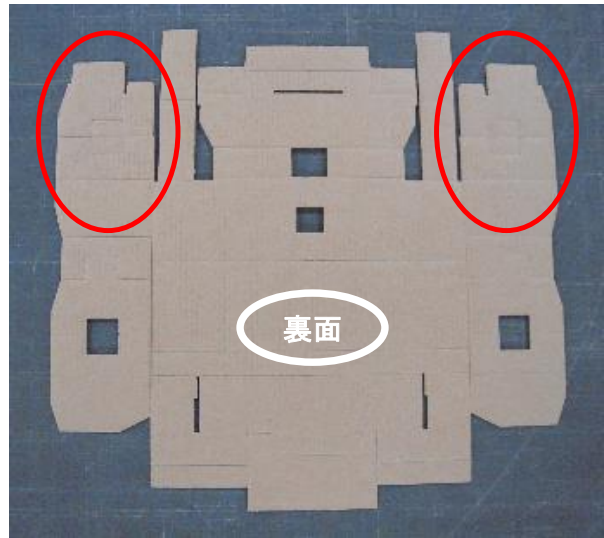


組立完成図

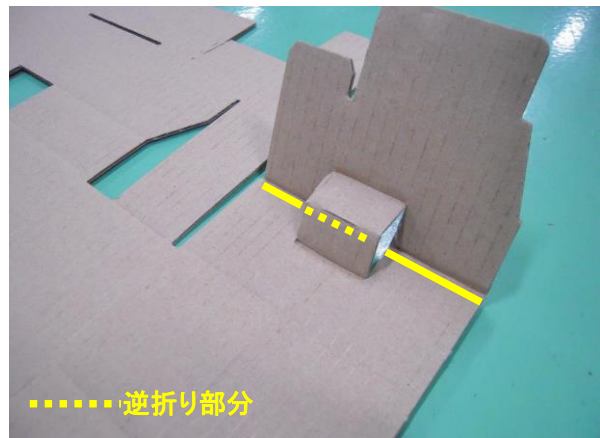


結束完成図

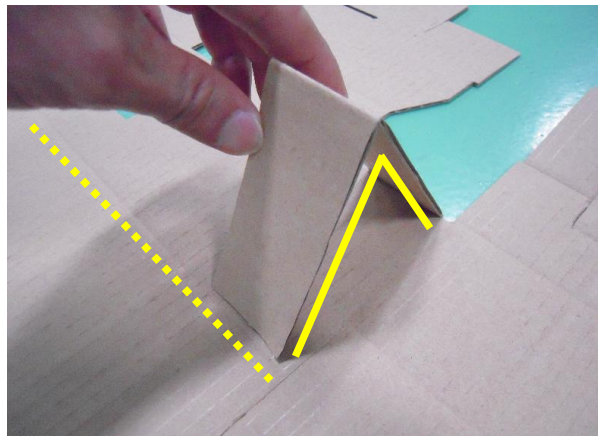
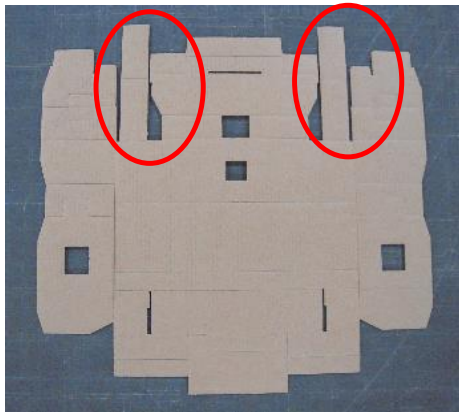
1. 緩衝材は2種類あるが、基本的な折り方は共通です。(写真は緩衝材B)  
 緩衝材の裏面を上にし折ります。  
 最初に○印の箇所から折ります。



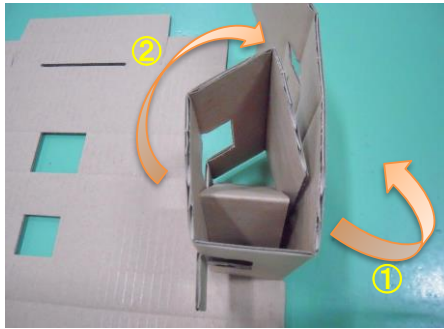
2. 本体の袖部分2か所に折り癖を付ける。



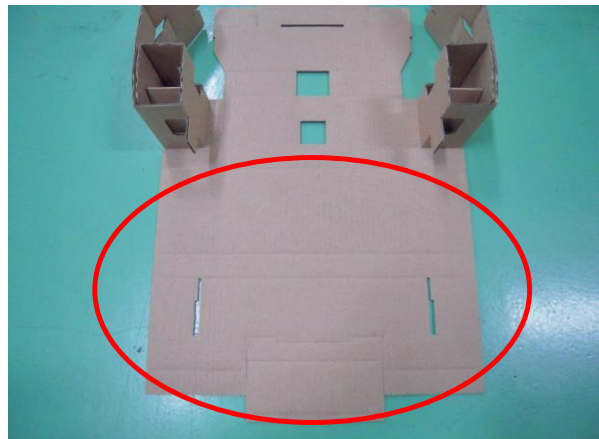
3. ○部を点線部分の罫線に合わせて折り込み三角をつくる。



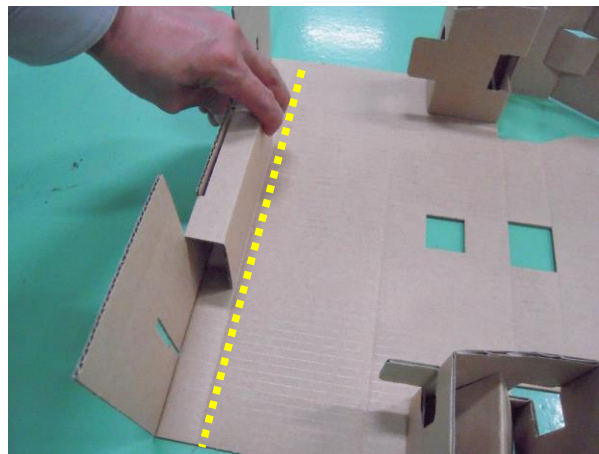
4. 袖部分を立ち上げ、3で折った三角部分に巻き付けるように折り込む。



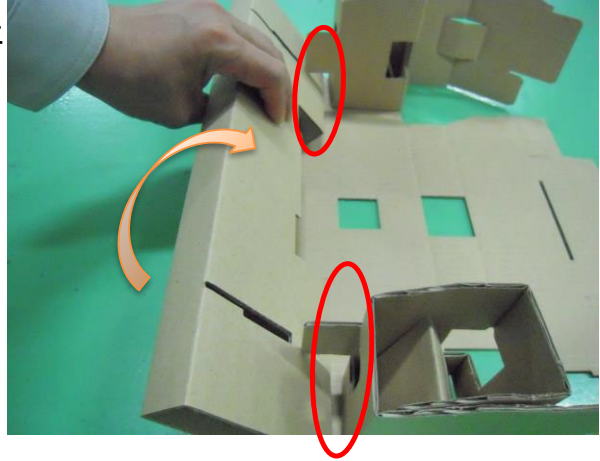
5. ○で囲んだ部分を折ります。



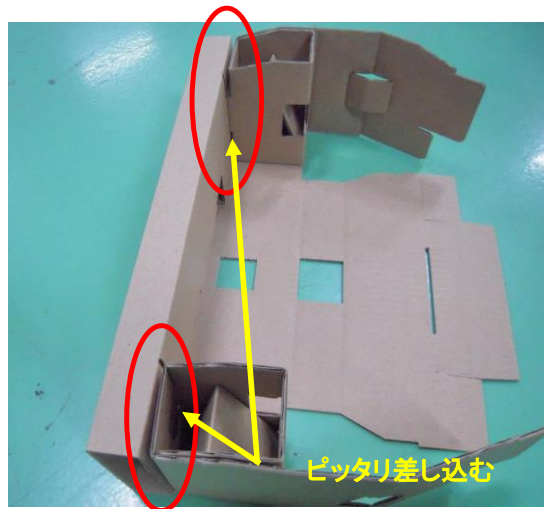
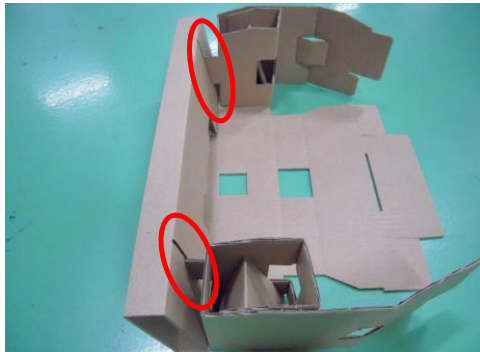
6. 中心部を点線部の罫線に合わせて折ります。



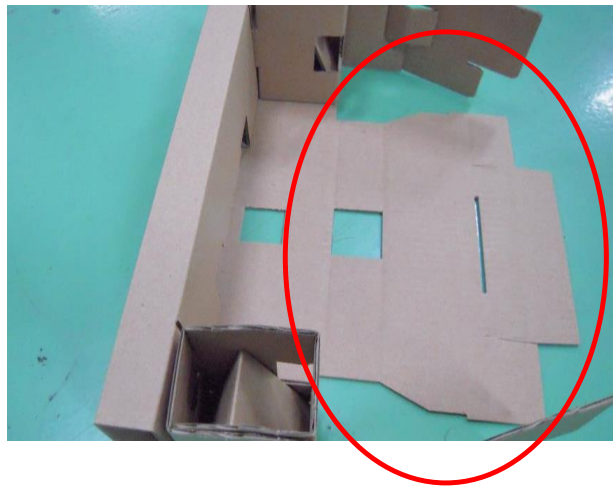
7. 両端先端部を折り込み、全体を矢印方向に立ち上げながら折り込む。



8. 穴部に袖部分の凸部分を差込ながら全体を立ち上げ折り込む。

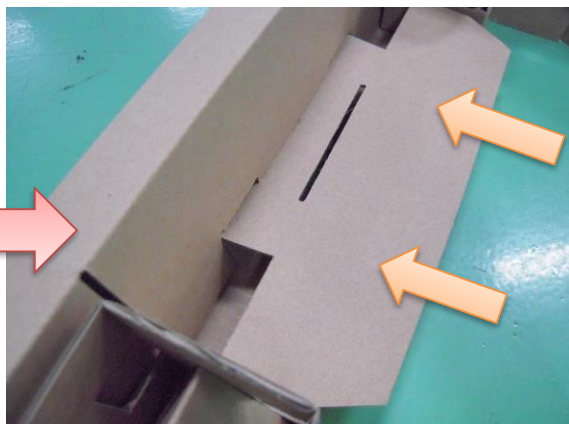
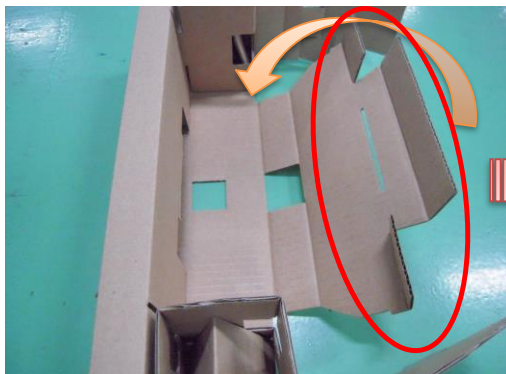


9. ○で囲んだ部分を折ります。





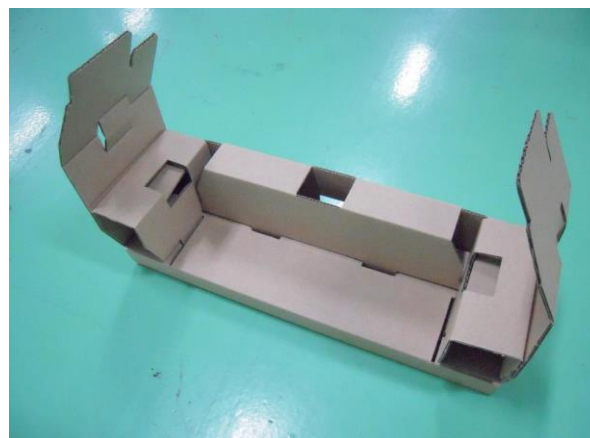
10. 先端部3か所を折りながら矢印方向におこし込みを折り込む。



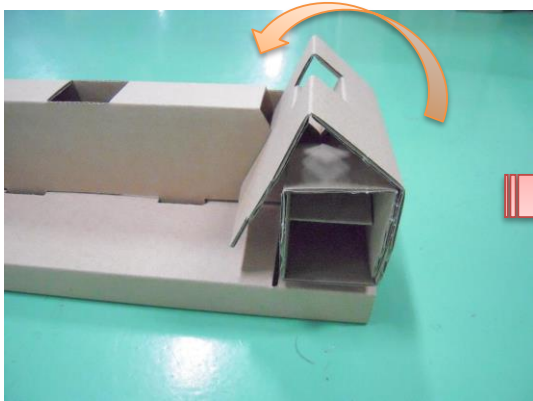
11. 全体を折り込み、本体にピッタリとおこし込みを押し込む。



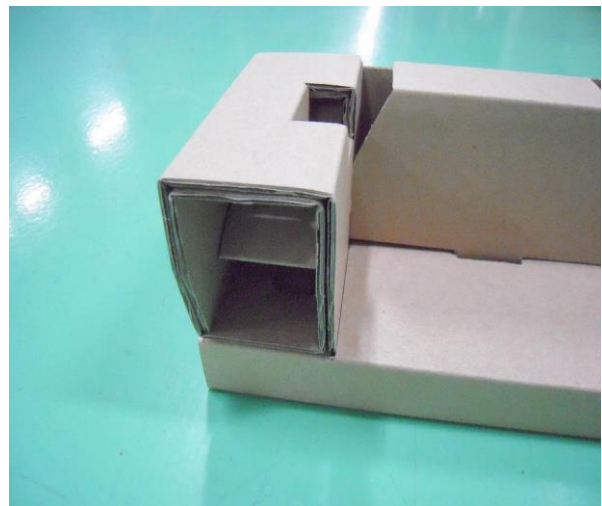
12. 袖部が上にくるように向きを変える。



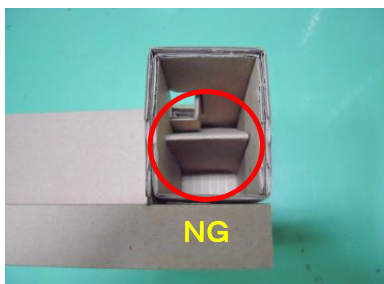
13. 袖部を罫線に合わせて折り込み、先端部を本体に差し込む。



14. 反対側も同様に、本体に差し込む。



15. はじめに折った三角部分が正確に三角になっているか確認し完成。これを緩衝材Aと緩衝材Bそれぞれ5個ずつ完成させる。



16. 作業台に結束紐を可能な限り直線に置く。



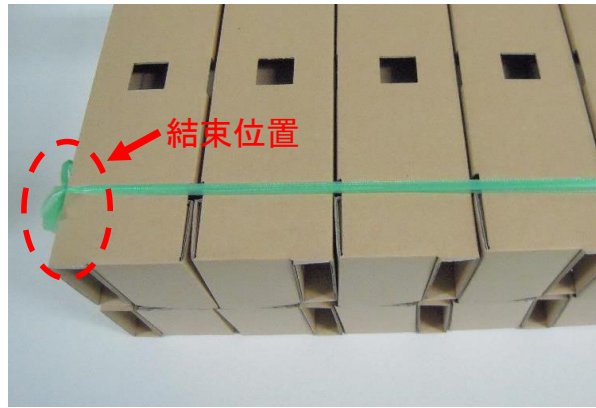
17. 設置した結束紐の上に緩衝材5ヶを  
結束紐が端側位置にくるように置く。  
置く際は○口穴が下にくるように置く。



18. 17で置いた緩衝材と異なる緩衝材  
(○穴であれば□穴、□穴であれば○穴)を  
5ヶ、穴が上にくるように置く。



19. 緩衝材の端から8cm以内の角で  
結束する。結び方は自由。  
ただし、10cm以内の結び目で容易に  
解く事が可能な結び方にする。  
また、紐を持ち上げたとき、製品と紐の  
間隔が5cm以内になるようにする。
- ※課題2では、自ら作成した製品の  
紐を解いて使用します。



※結束位置は対角線でなくてもよい。

20. 反対側も同様に、結束紐を緩衝材の  
端にくるように設置する。



21. 緩衝材の角で結束し完成。



※結束位置は対角線でなくてもよい。